

日本画家

平山郁夫



の原点を巡る —

平山郁夫は瀬戸田町に生まれ、瀬戸内の青い海や緑の島々の織り成す豊かな自然の中で少年時代を過ごしました。

生家は瀬戸田港のすぐ近くにあり、瀬戸内の海はまさに“我が家の庭”でした。潮の満ち引き、金粉をまいたかのような海面。平和のやかな内海の眺めに子供心に美しい風景だなど、しばし時を忘れて眺めていました。その神秘的な潮の流れや群青色の海は、平山少年の心に大きな影響を及ぼしました。平山郁夫の感性は、瀬戸内の風土が育んだといえましょう。平山郁夫が生まれた瀬戸田町は生口島と高根島からなり、ちょうど瀬戸内海の真ん中にあります。由緒ある神社仏閣が多く、早くから文化の薫る町として知られています。

今ツアーでは、平山郁夫美術館を始め、画家が過ごした風景もご覧いただくこともできます。画家の愛した原風景を通して、より身近に平山芸術を感じてみませんか？

平山郁夫美術館とつつ井旅館の特別プラン

1 平山助成館長による 作品解説

ひらやますけなり



平山郁夫は昭和5年(1930)瀬戸田町に生まれ、日本を代表する画家になりました。平山郁夫美術館はその偉業を余すところなく紹介しています。今ツアーでは画家の実弟でもある平山助成館長が展示作品の解説を行います。数々の大作の制作秘話、貴重な資料とともに平山郁夫の原点に迫ります。(館内喫茶の無料券付。)

2 絵はがき作り



館内の作品を絵はがきに模写して旅の様子を家族、親しい友人に送ってみませんか？また美術館スタッフがお手伝いをしますので初心者の方でもお気軽に参加できます。

3 レモン風呂



国産レモン発祥の土地は瀬戸田。その生産量は全国一位を誇ります。その瀬戸田のレモンを使った「レモン風呂」は、特に香りが良く、お肌がすべすべになるフルーティーなお風呂を体験できます。またこのレモン風呂がある「つつ井旅館」は平山郁夫ゆかりの宿で、帰省する度にこの旅館を訪れ、子供の頃を思い出し懐かしく感じていたといいます。

4 瀬戸田のたこ

伝統的なたこつぼ漁によって瀬戸田近海で捕れるマダコは急流にもまれて身が引き締まり、格別の美味しさだと全国でも有名です。そのマダコをふんだんに使い、香ばしいかき揚げ丼にしました。※タコが苦手な方は瀬戸田の海の幸を使った別メニューもご用意しております。※



※ご予約について※

- ・このツアーは一ヶ月前までの予約が必要です。
- ・人数は5名様以内を推奨しております。

お一人様料金 **¥2,600**

※交通費はお客様にご負担いただけます。

ご予約・ご相談
はこちらまで

平山郁夫美術館

TEL(0845)27-3800 FAX(0845)27-3801
email info.web@hirayama-museum.or.jp